

人は何かを失い、何かを得、学び続ける

それは神のようであり

神のごときである

学びには数あるなれど

なかなかこれといったものはない

それは何かと云えば

人は失うことを恐れるからである

失うことを恐れるなら

何も学ぶことはできない

借り物の

盗み物の知識でしかない

それは人として生きるに

何の役にも立たず

ただゴミに埋もれるだけである

ほとんどの人間がゴミをまとい

ゴミにうずもれてゆく

故に全てを脱ぎ捨てよと申したまで
何もわからずに全てを知っていると

勘違いする人間の悪癖に

ほとほと呆れる

故に全てを脱ぎ捨て、飛び越えよ

流れる一本の川すら飛び越えずして

君に進む道はあるのか

川に溺れようが流されようが

飛び越えずして何を生きたというのか

エンマさまの顔が見えたか

エンマ大王はこつちとあつちの境目にいるぞ

もう後悔しても遅かるう

とくとご覧あれ

わが命の綱渡り

空を切る綱渡り

面白かるう

2012/10/08 (月)